

救命救急センター

2008 年

国内学会発表

1.小井土雄一

災害時の医療活動について

災害救援ボランティア上級講座(東京)

2.小井土雄一

災害と感染症

第 24 回日本環境感染症学会(横浜)

3.小井土雄一

災害拠点病院の評価手法に関する検討

第 62 回国立病院総合医学会 (東京)

4.小井土雄一

イラク国の救急医療再興のための マネージメントシステム研修に 関するプロジェクト
報告

第 11 回日本臨床救急医学会(東京)

5.小井土雄一

大動脈遮断カテーテルの partial inflation により救命しえた重症骨盤損傷 2 例

第 22 回日本外傷学会 (沖縄)

6.本間正人

洞爺湖サミット「DMAT」

第 36 回日本救急医学会総会、札幌、2008

7.本間正人

日本 DMAT の調整・支援活動：日本 DMAT 事務局の立場から

第 36 回日本救急医学会総会、札幌、2008

8.小笠原智子

当院におけるドクターカーの現状と今後の活動について

第 3 回 病院前救急診療研究会 東京

9.本間正人

病院前医療と DMAT---DMAT が病院前医療にもたらすもの---

第 3 回 病院前救急診療研究会 東京

10.本間正人

日本自殺予防学会総会

第 32 回 日本自殺予防学会総会 盛岡

11.本間正人

DMAT と行政機関の連携

第 36 回 日本救急医学会総会 札幌

12.本間正人

DMAT と災害亜急性期保健活動との継続性・整合性について---災害コーディネーターの重要性

第 36 回 日本救急医学会総会 札幌

13.霧生信明

当院における救急医療体制

第 36 回 日本救急医学会総会 札幌

14.渡邊善寛

経皮的腎瘻増設術と PMX-DHP が著効した気腫性腎盂腎炎の一例

第 36 回 日本救急医学会総会 札幌

15.小笠原智子

当救命救急センターにおける高齢者救急の現状と課題

第 36 回 日本救急医学会総会 札幌

16.小井土雄一

災害拠点病院の評価手法に関する検討

第 36 回 日本救急医学会総会 札幌

17.本間正人

DMAT の連携に不可欠な要素：コマンド体制の確立のための情報共有

第 36 回 日本救急医学会総会 札幌

18.本間正人

DMAT 運用と連携のために

第 36 回 日本救急医学会総会 札幌

19.小笠原智子

脊髄硬膜外膿瘍 7 症例の診断と治療の検討

第 36 回 日本救急医学会総会 札幌

20.竹口友有子

肝細胞癌破裂に対して大動脈内遮断カテーテル (IABO) を有効に使用し救命した一例

第 59 回 日本救急医学会関東地方会 東京

21.金村剛宗

脾臓摘出後に発症した劇症型肺炎球菌感染症の一例

第 59 回 日本救急医学会関東地方会 東京

22.一二三亭

3 次救命救急センターにおいて”集中治療班”設立の試み

第 59 回 日本救急医学会関東地方会 東京

23.木村慎一

院外心肺停止蘇生後低体温療法復温後に、上部消化管穿孔を来した一例

第 59 回 日本救急医学会関東地方会 東京

24.加藤航平

急激な経過をとった血球貪食症候群の一例

第 59 回 日本救急医学会関東地方会 東京

25.一二三亭

大規模災害時の小児救護活動にまつわる問題点---アンケートから見た救急医と小児科医の持つ意識の違い---

第 59 回 日本救急医学会関東地方会 東京

26.霧生信明

NBC 災害に対する当院の取り組み---消防との合同訓練および実際の症例を通して---
第14回 日本集団災害医学会総会 神戸

27.小井土雄一

「NBC テロ現場出動チームのあり方」について
第14回 日本集団災害医学会総会 神戸

28.本間正人

化学災害テロリズムに対する対応とコラボレーションのあり方
第14回 日本集団災害医学会総会 神戸

29.本間正人

日本 DMAT と自衛隊の連携について---5年間の取り組みから---
第14回 日本集団災害医学会総会 神戸

30.本間正人

北海道洞爺湖サミットからみた災害医療本部運営のあり方について
第14回 日本集団災害医学会総会 神戸

31.本間正人

通信ログからみた DMAT の指揮命令系統の変化
第14回 日本集団災害医学会総会 神戸

32.本間正人

統括 DMAT 養成プログラムの開発
第14回 日本集団災害医学会総会 神戸

33.本間正人

災害時の連携に不可欠なもの：情報共有は進歩したか？
第14回 日本集団災害医学会総会 神戸

34.本間正人

日本 DMAT 登録隊員の現状
第14回 日本集団災害医学会総会 神戸

35.本間正人

平成 20 年度政府広域医療搬送実働訓練---民間機を使用した SCU 参集の経験

第 1 4 回 日本集団災害医学会総会 神戸

36.本間正人

DMAT 参集時に有効な訓練の実施について

第 1 4 回 日本集団災害医学会総会 神戸

37.本間正人

DMAT における簡易業務無線通信機の課題

第 1 4 回 日本集団災害医学会総会 神戸

38.本間正人

小児科医療従事者は災害急性期にどう関わるべきか

第 1 4 回 日本集団災害医学会総会 神戸

39.落合香苗

CPA 蘇生後低体温療法における神経学的予後評価としての BIS モニターの有用性の検討

第 36 回 日本集中治療医学会総会 大阪

40.一二三亨

Cooper 大学集中治療医学短期研修報告

第 36 回 日本集中治療医学会総会 大阪

41.井上潤一

これからの外傷診療に求められる即応能力 - 症例からみた即応能力とその修復 -

第 22 回日本外傷学会

42.霧生信明

内胸静脈損傷に対して TAE が有効であった胸腹部鈍的外傷の 1 例

第 22 回日本外傷学会

43.小笠原智子

脊髄硬膜外膿瘍 7 症例の診断と治療の検討

第 56 回日本職業・災害医学会学術大会

44.前田卓也

胸部鈍的外傷後に FAST にて心嚢液の貯留を認めた 2 例
第 14 回多摩クリティカルケアカンファレンス

45.一二三亭

MRSA による Toxic Shock Syndrome (TSS) の 1 例
第 13 回エンドトキシン血症救命治療研究会

46.落合香苗

CPA 蘇生後低体温療法における神経学的予後評価としての BIS モニターの有用性の検討
第 36 回日本集中治療学会学術集会

47.新井祐子

Safety and Effectiveness of clopidogrel sulfate for the patients with adverse effects by ticlopidine hydrochloride after percutaneous coronary intervention
第 8 回日本心血管カテーテル治療学会学術集会

48.原口義座

大災害時の外科医としての関与ー災害医療におけるトリアージの改善の試みから
日本外科学会。長崎市

49.原口義座

災害医療大系と災害時の外科医の関与 「災害医療大系」 編纂過程 で明かとなった課題
から
第 33 回日本外科系連合学会

50.原口義座

トリアージの最近の新しい試み
第 33 回日本外科系連合学会

51.原口義座

鳥インフルエンザ・新型インフルエンザ Outbreak への取り組み
第 12 回日本渡航医学会

52.原口義座

広域災害医療における災害拠点病院間の連携に関して
第 36 回日本救急医学会

53.原口義座

大規模災害時における人工臓器への対応

第 46 回日本人工臓器学会

54.原口義座

トリ・新型インフルエンザに対する対応—国内外での連携も踏まえて

日本旅行学会 第 1 回東京大会

55.原口義座

新型インフルエンザによるパンデミック時を想定した集中治療体制の在り方の検討

第 36 回日本集中治療医学会 大阪市

56.原口義座

鳥・新型インフルエンザへの医療対応のあり方—旅行医学との関係を踏まえて

日本旅行医学会第 6 回大会

57.原口義座

感染症アウトブレイクへの訓練の経験—羽田国際空港における SARS 想定訓練を中心に—

日本旅行医学会第 6 回大会

58.原口義座

旅行医学と災害医療—「災害医療大系」編纂の過程から見て

日本旅行医学会第 6 回大会

59.小井土雄一

石灰硫黄合剤による薬物中毒患者が院内で嘔吐し、硫化水素ガスを発生させた 1 例

第 17 回全国救急隊員シンポジウム

国際学会発表

1.小井土雄一

Activity of Japan Disaster Relief Team

日中韓災害シンポジウム(東京)

2.小井土雄一

Introduction to Disaster Medical Assistance Team (DMAT)
Risk Management Seminar for Health and Safety 2009 (Tokyo)

3.小井土雄一

Disaster Medical System in Japan
Third Scientific Symposium on Disaster and Evidence Based Nursing(Riyadh,
SAUDIARABIA)

4.小井土雄一

Disaster Medical System in Japan
Mass Casualty Incident Seminar(Hue Vietnam)

5.本間正人

Acute medical response system in Japan : Basic concept of Japan DMATs
9th Asia-Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM), Seoul, 2008.

6.本間正人

Basic concept of Japan DMAT
日中韓、災害医療に関する国際パネルディスカッション

7.一二三亭

Practice for Mass Casualty Management and Disaster Medicine in the National
Disaster Medical Center in Japan
9th Asia-Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM)

8.原口義座

Significance of the criteria of MOF, MODS and treatment in ICU in Japan
54th International College of Surgeons Japan Section

9.原口義座

Compendium of Disaster Medicine- toward life saving during disaster
54th International College of Surgeons Japan Section.:

10.原口義座

Strict blood glucose control using artificial pancreas improves the mortality of critically
ill surgical patient.

54th International College of Surgeons Japan Section.

11.原口義座

*Medical Measurement against Flu Pandemic-including the social easurement
H20 ICSM International Crisis Management Symposium on CBRN and Emerging
Infectious Diseases 国際危機管理シホ°シム

12.原口義座

Earthquake and the problems of the damage to the nuclear plant? Focusing on the
medical system experienced from the Chuetsuoki earthquake, 2007
ICSM International Crisis Management Symposium on CBRN and Emerging Infectious
Diseases 国際危機管理シホ°シム

13.原口義座

Report of the Chuetsu Oki earthquake in Niigata Prefecture and the damaged
Kashiwazaki-Kariwa Nuclear Plants, Tokyo Electric Company.
9thAPCDM Asia Pacific Conference on Disaster Medicine

14.原口義座

THE SIGNIFICANCE OF STRICT BLOOD GLUCOSE CONTROL FOR CRITICALLY
ILL SURGICAL PATIENTS OR MOF/MOD PATIENTS,
36th ICS Biennial World Congress of the International College of Surgeons,

15.原口義座

THE ROLE OF SURGEON DURING MAJOR DISASTERS
36th ICS Biennial World Congress of the International College of Surgeons,

16.原口義座

Disaster Medical Compendium and the Importance of NBC Disaster Measurement
through Drill
9thAPCDM Asia Pacific Conference on Disaster Medicine

17.原口義座

2. Trial for protecting society against flu outbreak/pandemic
9thAPCDM Asia Pacific Conference on Disaster Medicine

18.千々和剛

Thrombospondin-2 expression in extraneoplastic tissues correlates with a poor prognosis in plumonary adenocarcinoma

99th AACR (American Association for Cancer Research) Annual Meeting. April 16, 2008, San Diego

英文原著論文（筆頭筆者）

1.加藤宏

Cervical Spinal Cord Injury without Bony Injury: A multicenter retrospective study of emergency and critical care centers in Japan

Journal of Trauma 2008 Aug; 65 (2):373-379

和文原著論文（筆頭筆者）

1.加藤宏

救命救急センターにおける脊髄損傷治

日本脊髄障害医学会雑誌 第 21 巻第 1 号、P22-23. (2008 年 5 月 1 日発行)

2.原口義座

医療におけるリスク管理をどう考えるか。

日本腹部救急医学会雑誌 28(5):685-691、2008

3.原口義座

災害医療 広域災害時の医療援助・援護はどうあるべきか。

高齢者総合ケアセンターこぶし園(編)介護災害を防ぐ生活支援システム 筒井書房 193-210

2008 年 5 月 20 日発行

4.原口義座

科学的根拠に基づく急性胆管炎・胆嚢炎の診療ガイドライン。

救急医学 2008 年 9 月臨時増刊号 32(10):1208-1211、2008

5.原口義座

第 2 部 その 5 新型インフルエンザパンデミック対策 今度も自分・個人の立場から、確認してみよう 新健康セミナー 第 24 回

高圧ガス Journal of the High Pressure Gas Safety Institute of Japan 46(3)40-42, 2009

6.原口義座

第2部 その3 新型インフルエンザパンデミック対策 海外からの帰国社員・海外旅行の帰国若者への対応と感染症指定医療施設の動き 新健康セミナー 第22回

高圧ガス Journal of the High Pressure Gas Safety Institute of Japan 46(1):46-49, 2009

7.原口義座

第2部 その5 新型インフルエンザパンデミック対策 今度も自分・個人の立場から、確認してみよう 新健康セミナー 第24回

高圧ガス Journal of the High Pressure Gas Safety Institute of Japan 46(2):32-36, 2009

8.原口義座

原子力災害医療②

高圧ガス Journal of the High Pressure Gas Safety Institute of Japan 45(4):40-43, 2008

9.原口義座

原子力災害児の医療・放射性物質による汚染についてー食品汚染とチェルノブイリ原子力発電所事故を中心にー

高圧ガス Journal of the High Pressure Gas Safety Institute of Japan 45(7):56-58, 2008

10.原口義座

インフルエンザ pandemic 感染爆発の危険性を職場で、学校で、自宅で、どう考えるか？ 新健康セミナー 第20回

高圧ガス Journal of the High Pressure Gas Safety Institute of Japan 45(11):34-37, 2008

和文原著論文（筆頭筆者以外）

1.本間正人

顔面外傷に対する外頸動脈塞栓術症例の検討

Neurological surgery 36(6) 505-511 2008

2.渡邊善寛

止血に難渋した胃静脈瘤破裂の一例

日本救急医学会関東地方会雑誌 29 112-114 2008

3.霧生信明

低リン血症による Refeeding syndrome の発症が疑われた一例
日本救急医学会関東地方会雑誌 29 148-149 2008

4.一二三亭

急激な経過をたどった Welch 菌 (C.perfringens) 感染症の一例
日本救急医学会関東地方会雑誌 29 158-159 2008

5.加藤宏

locking plate 抜去困難症例の現状と対策
東日本震災会誌 第20巻、P556-559

和文総説・著書 (筆頭筆者)

1.小井土雄一

A.発熱 p292-295 B.意識障害 p296-298
標準救急医学 第4版

2.小井土雄一

(分担) 災害と災害医療(P2-9)
災害看護学 メジカルフレンド社

3.小井土雄一

トリアージ p90-p98
災害医療 へるす出版 分担

4.小井土雄一

海難事故 p149-157
災害医学 改訂2版 南山堂 分担

5.本間正人

災害時に必要な技術 (1) トリアージ
災害看護、酒井明子、菊池志津子編. pp158-168、南江堂、2008

6.本間正人

JATECとJPTEC
救急医療、太田宗夫編. pp158-167、メディカ出版、2008

7.本間正人

救急単純 X 線診断・後腹膜出血
救急医学 32(12):1866-1869,2008

8.本間正人

気道出血
救急医学 32(6):623-627,2008

9.本間正人

災害医療に役立つ医療人になるためには
E R マガジン 5(2):232-235,2008

10.本間正人

北海道洞爺湖サミット・災害医療体制の構築
日本集団災害医学会誌 13(2)158-162、2008

11.本間正人

災害研修
災害医療 pp29-40 2009、へるす出版

12.本間正人

優先事項
災害看護学、辺見弘監修 pp.50-53 2009、メヂカルフレンド社

13.雨森俊介

急単純 X 線診断；胸腹部急性疾患を中心に、II 病態別、腹腔内出血
雑誌「救急医学」（へるす出版） 第 32 巻 第 13 号 P1795-1798 （2008 年 12 月 10 日
発行）

14.小笠原智子

災害に必要な技術 2. 応急処置・搬送
災害看護. 酒井明子、菊地志津子 編. 災害看護. 東京：南江堂, 2008:169-182. （2008 年
12 月 25 日発行）

15.原口義座

消化管出血（吐血・下血）

経静脈治療オーダーマニュアル 131-137、2009

16.原口義座

:腹部救急における倫理 特集にあたって

日本腹部救急医学会雑誌 28(5):655-658、2008

和文総説・著書（筆頭筆者以外）

1.小井土雄一

腹腔内出血

救急医学 へるす出版 32巻台3号 p 1795-1788

2.本間正人

地震における災害医療と内科医——来るべき地震に備える——2, 日本DMATの運用と活動

日本内科学会雑誌 97 2523-2528 2008